

令和3年度南三陸町議会9月会議 一般質問通告書

通告1番 千葉 伸孝 議員

質問方式 一問一答

1件目

質問事項 コロナ感染拡大の町の対策は

質問相手 町長、教育長

質問の要旨

- 1 現在は第5波の感染に入り、8月22日に3人の発症が確認され、合計22人となった。今後の町の感染拡大防止対策は。
- 2 県保健所の指導のもとで、感染者の対応を町では行っているようだが、感染に関しては、できる範囲で町民に伝え、町民の不安を取り除く必要があるのではないか。また、家庭内感染を防ぐ観点からの消毒などの対応は考えているのか。
- 3 現在、感染が全国で拡大しているが、町としても先を見すえて町民がコロナで入院した場合、あるいは自宅療養となった場合の対応を今から考えておく必要があると思うが町長の考えは。
- 4 65歳以上へのワクチン接種は一旦終わったものの、その対象者で接種をしない方々への今後の働きかけは。また、高校生以下のワクチン接種をどのように進めていくのか。

2件目

質問事項 町の事務の管理体制と職員のリスク管理は

質問相手 町長

質問の要旨

- 1 町の調査委員会の聞き取り調査が進んでいるが、消防防災施設の問題で裁判が和解となって、町民の税金で埋め合わせるかたちとなったが、また同じような事件が起こった時の町長の身の処し方は。
- 2 多くの復興事業と復興交付金の元での事務管理に対し、町長の気の緩みがなかったか。公営住宅家賃請求問題や職員の不適正な事務処理など、人事による問題が要因として挙げられると思うが。
- 3 今も続く震災後の厳しい職場環境とコロナ対応の町職員の多忙の中で、早期の問題発見、リスク管理ができているのか。また、組織としての自浄作用を高めるといった取組ができているのか。

3件目

質問事項 観光重視の町の事業から、住民生活支援の体制強化を

質問相手 町長

質問の要旨

3. 11で町内の低地部の生活が壊滅した。あれから10年を経て、その間商店街の形成、祈念公園や追悼の場の整備も終了となっている。そんな中で町民生活は高齢化と独居世帯が年々増加し、限られた生活資金の中で最低限の生活をしている住民も多く、その支援の必要性を行政としてはどう考えているのか。
- 1 支援金などを生活に困窮している方々へ配布する考えは。

- 2 災害公営住宅の家賃や生活困窮者の税金などを軽減する考えは。
- 3 委託事業などの事業の精査によって、生活困窮者支援の財源の確保はできないか。

通告2番 後藤 伸太郎 議員
質問方式 一問一答
質問事項 COVID-19と今後どう闘っていくのか
質問相手 町長、教育長
質問の要旨

- 1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町でこれまでに取り組んできたことを振り返り、反省すべき点、惰性になってしまっている点はないか。
- 2 現在、町内で感染が広がっていることによる教育への影響は。
- 3 感染者を特定しようとする行為は別な不幸を生む。慎むべきだと思うがその呼びかけは。
- 4 ワクチンの効果、有効性について町はどう捉えていて、今後の接種のあり方についてどのように考えているか。
- 5 今、感染しないために気をつけること、町民へのメッセージは。

通告3番 村岡 賢一 議員
質問方式 一問一答
質問事項 町内中小河川の復旧工事とその管理を問う
質問相手 町長
質問の要旨

- 1 台風19号の被害を受けながら、現在まで復旧工事が行われていない町内の中小河川への対応は。
- 2 大雨による土砂の流入によって、2次災害の危険が考えられる。河床の整備をどのように考えているか。

通告4番 高橋 兼次 議員
質問方式 一問一答
質問事項 南三陸町第2次総合計画について
質問相手 町長
質問の要旨

- 1 現計画の策定から約5年半が経過したが、その達成状況と今後の課題は。
- 2 持続可能な行政運営の推進について、著しく人口減少が進んでいる状況下での安定的な財源確保の重要性をどう考えるか。
- 3 適正な人事管理の推進、職員の公務遂行能力の向上を図るべく、人事評価制度の導入や職員研修の活用による成果は。
- 4 柔軟な組織体制構築について、歌津総合支所及び歌津公民館等の有効活用は。

通告5番 菅原 辰雄 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 安心・安全なまちづくりについて

質問相手 町長

質問の要旨 全国各地で大雨による土砂災害・洪水被害が多発しているが、これらは、いつ、どこで発生しても不思議ではない現状の認識のもとに伺う。

1 町内の土砂災害・洪水被害の想定と対策は。

2 台風19号の八幡川氾濫対策として、御前下付近の蛇行箇所を解消し、氾濫被害を防止すべきと提案してきたが、再度町長の考えを伺う。

2 件目

質問事項 町長の任期中の成果と課題について

質問相手 町長

質問の要旨 1 1月で町長と議会議員の任期が満了となるが、町長は復旧・復興に最大限取り組むと共に地方創生事業の推進を図ってきたが、これまでの成果と課題について伺う。

通告6番 佐藤 正明 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 台風19号の復旧工事について

質問相手 町長

質問の要旨 令和元年10月の台風19号で、多数の個所が被害を受けた。現在、復旧工事が行われていることについて、次の点を伺う。

1 それぞれの被災個所は復旧工事を行っている状況と思う。全工事が復旧する時期は。

2 国の査定から外れた個所は、地方債で復旧工事を行う必要があると思うが、地域から復旧が要望されている橋梁や工事個所付近の復旧整備・河床整備などの見通しを伺う。

2 件目

質問事項 法定外公共物（里道・水路）の対応策について

質問相手 町長

質問の要旨 近年の異常気象により、各地では豪雨などによる土石流災害や濁流で浸水災害などが多く発生している。当町も前年度に危険個所の見直しが行われた所であると思う事から、次の点を伺う。

1 災害発生時や発生後を確認すると、大半は法定外公共物等がもとの、災害発生の原因になっている状況と思われる。法定外公共物（里道・水路）の改修や維持管理を考えては。

通告7番 及川 幸子 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 町内各スポーツ施設の整備状況について

質問相手 町長、教育長

質問の要旨

- 1 小・中学校のグラウンドの整備と照明設備は、スポーツ少年団や部活動で使用するのに万全であるのか。
- 2 オリンピックを観た子供達はそれぞれの競技種目に感動されたと思うが、町が子供達に夢を実現させるための施策をどのように考えているか。
- 3 現在、平成の森林間広場は、サッカーやグラウンドゴルフで使用されているが、照明設備がない状況です。子供達は照明設備のある学校を移動しながら練習に励んでおります。子供から大人まで施設利用させるためにも、是非夜間照明設備の設置を早急にすべきではないか。
- 4 ゴルフがオリンピック種目になっているが、この競技も幼少期から実践してきた人にはかなわない。近隣にはゴルフ場もないので、我が町の子供達にもせめてパークゴルフ場を整備して老若男女が集える施策を考えては。

2 件目

質問事項 再三起きる職員の不祥事問題について

質問相手 町長

質問の要旨

- 1 以前からの職員不祥事問題の解決策の検証をすべきでは。
- 2 職員に響いていない嚴重注意事項に対する職員の意識改革を考えては。
- 3 公務員として、他の模範となるための職員研修の今後のあり方を問う。

3 件目

質問事項 祈念公園の維持管理等について

質問相手 町長

質問の要旨

- 1 避難築山等の草刈り作業等を今後どのような方法でやるのか伺う。
- 2 維持管理の委託契約の中に除草作業のすみ分けが出来ているのか伺う。
- 3 築山への避難経路の看板設置等について。

通告8番 佐藤 雄一 議員

質問方式 一問一答

質問事項 地域住民の利便性を確保する取り組みについて

質問相手 町長

質問の要旨

小森地内において今までにないような河川整備事業が大々的に行われてきた。

現在も引きつづき下流域で工事が進められている。何事においても地域住民だけでなく、このように工事関係においても本当に必要不可欠な橋、利用頻度の高い橋だと痛感している。この仮橋を何故に撤去しなくてはならないかを伺う。

- 1 熊田橋付近から、町道・水路のかさ上げと、内水対策は。
- 2 小森～熊田線の現在の進捗は。
- 3 露出している給水管の今後の利用計画は。
- 4 仮設橋を国から譲渡してもらえないか、町の考えは。
- 5 今回の河川整備によって、水量断面がクリアされたのではないか。
- 6 仮設橋は、言うまでもなく、必要不可欠な橋だと思うが町の考えは。

通告9番 今野 雄紀 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 なかまづくりの補助金で、生涯学習の充実、コミュニティーの醸成を。

質問相手 町長、教育長

質問の要旨

- ・ まちづくり補助金のあり方について
- ・ 生涯学習課の再々編について
- ・ コミュニティー醸成のための補助金のあり方

2 件目

質問事項 委託事業における人件費について

質問相手 町長

質問の要旨 国から仕事を請け負った企業が、人件費を水増しする例が後を絶たないということが先ごろ新聞報道された。町における委託事業での人件費分は適正に使われ、成果をあげているか。